

2022年
月間通信

～がん患者の居場所～ 認定NPO法人 がんとむきあう会

7月の元ちゃんハウス

【特別な火曜日】

患者さんや医学部生、がん詳しい看護師さんが交流会に参加しました。「もう治療がなくなった時、どうするのか？」という質問が挙がり、みんなで考えました。緩和ケア病棟や在宅医療を選ぶことになりましたが、まずは自分がどうしたいのかを伝えることが大事です。そのあと、希望を叶えるために、専門職の方と方針を決めていく作業をします。やはり、もしものときどうしたいかを話し合う、人生会議をしておくことが必要です。

交流会の後は、アロマを学んでいる看護師さんと一緒に入浴剤を作ったり、マッサージをし合ったり。エアコン全開、窓も開けての楽しい時間でした。



【料理教室】

7月の料理教室は夏の常備菜を作ろうと題してラタトゥイユや新生姜のご飯など作りしました。基本の常備菜があればアレンジ自由です。ラタトゥイユは、さっと焼いた薄切り肉の上にかけて、チーズをのせてトースターで焼くと主菜に早変わり。新生姜ご飯は飽きたらチャーハンにしても美味しいです。ぜひ一度お試しを。



【ナイト元ちゃんハウス】

参加者からの質問や、医師からのアドバイスで、学びの多い時間となりました。タバコと肺がん、食事とがんの関係など、がんについての情報はたくさんあります。大切なのは、これは本当に正しいのか？と一度考え、わからなければ聞いてみることです。長くがん治療を続けている参加者からは、体調や病気を気にしすぎないようにしていると、心の持ち方の工夫を教えてくださいました。



【石川フォーラム“がんと生きる”】

NHKの「がんと生きる」フォーラムに、理事長の西村がパネリストとして参加しました。テーマは「サポートケアと居場所の力」。前理事長が伝えていた、患者と医療者のズレや居場所づくりの観点から、元ちゃんハウスも取り上げていただきました。元ちゃんハウスは弱音、本音が話せて、暮らしを支えていける場所をみんなで作っています。改めて、皆さんに必要とされるに値する場所にしていきたいと思いました。明日からまた頑張ります。



【石川喉友会】

喉頭がんで喉頭を摘出された方を対象にした、食道発声の練習会を再開します。9月から毎週水曜日13:00～元ちゃんハウス4階を使っていただきます。コロナ禍中はラインアプリを利用した個別練習が中心です。参加ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



【編集後記】

今年度から月刊通信や予定表の製作を、がん患者・家族・支援者をサポートしている「CancerTears」さん（東京都）にお手伝いしてもらっています。コロナ禍で、オンラインでの繋がりが深まったことの恩恵でもあります。会の運営にはさまざまな作業が必要です。みんなで楽しく繋がっていきましょう。



元ちゃんハウス



Homepage : <https://gmk.or.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/gmk20>

〒920-0935 石川県金沢市石引 4-4-10 越屋メディカルケアビル

Tel : 076-232-5566 / Mail: info@gmk.or.jp

アクセス：北陸鉄道バス停「石引町」下車 徒歩1分（紫錦台中学校前）

駐車場：午後からは、金沢医療センター、金沢大学附属病院の減額・免除有り。有料駐車場石川県石引駐車場徒歩3分

